

共創型企业・人材展開プログラム

概要説明

2025年10月2日

金沢大学 先端科学・社会共創機構

特任教授 富澤

憲慈

特任助教 関藤

良子

本プログラムの目的

地域企業・地域産業の発展・変革を目指す



産・学・官・金の「共創」による
地域人材エコシステムの構築

- 大都市圏から専門人材の地域への還流・定着
- 地域企業の課題解決と事業の高度化・発展
- 中核人材の能力を地域に適応させる

プログラム推進体制

推進体制



協力団体・機関

行政

・金沢市

業界団体等

・石川県産業創出支援機構
・金沢商工会議所

外部評価委員会

外部評価委員会に、適切な事業実施・経費支出について、検証・評価をいただきます

共創型企业・人材展開プログラム





新しい発見、新しい結合、新しい価値。

北陸未来共創フォーラム

産学官金プラットフォーム for Innovation challenge



人材流入・地域定着分科会

WG① U I ターン人材の活用・定着



北陸3県連動プロジェクト

『共創型企业・人材展開プログラム』 【石川】

<コンソーシアム>

金沢大学、石川県、CCIグループ、協同組合全国企業振興センター(IKOC)

・令和元年度より実施 修了生 36 名

第7期
7社7名でスタート！

『富山Re-Designラボ』 【富山】

<コンソーシアム>

富山大学、富山県、協同組合全国企業振興センター(IKOC)

・令和4年度より実施 修了生 21 名

第4期が
6月スタート！

『ふくい企業価値共創ラボ』 【福井】

<コンソーシアム>

福井県立大学、福井県、福井銀行グループ、協同組合全国企業振興センター(IKOC)

・令和5年度より実施 修了生 9 名

第3期が
9月スタート！

共創型企业・人材展開プログラムの概要

開講式（10月）

大学でのリカレントプログラム

① 総合演習（月1回）

企業課題の解決に向けた全体討議

② 先端研究講義（月1回）

金沢大学の教員より経済学を中心に専門の講義を実施

③ 「共創型人材シナリオ」 構想ゼミ（月1回）

地域（石川県）企業における共通課題などディスカッション
課題解決するための「共創型人材」となるシナリオを構想

④ 地域ワークショップ （月1回）

地域や企業の見学（フィールドワーク）
北陸・石川県（地域・文化）を学ぶ

客員「研究員」として

週4日は企業に入り、週1日大学へ

プレイングコンサルタントとして



週4回

週1回

※日程および曜日は調整した上で設定

企業側の業務に従事しながら企業と協働で「企業課題」を解決（週4日出勤）

最終報告会（3月）

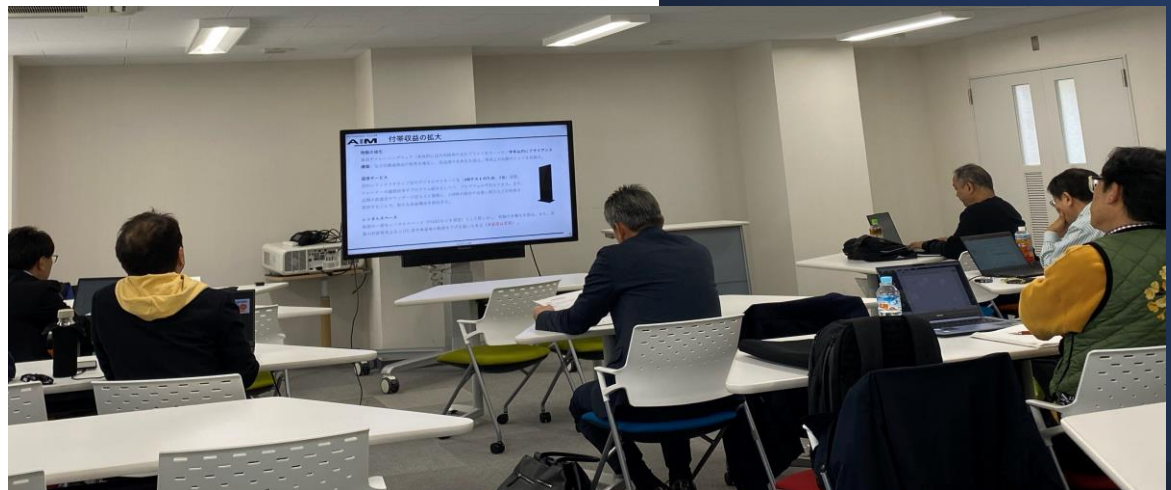
4月以降の活動・就労先決定

企業での
ミッション遂行

1. 総合演習（月1回）

- 企業の課題解決に向けたディスカッション
- 専門分野の異なる研究員同士の交流・情報を共有しながら、多角的な考え方を学ぶ

担当教員：山本 美樹夫
（至善館 教授/信州大学 特任教授）



2. 先端研究講義（月1回）

金沢大学にて、本学教員（8名）の経営学を中心とした専門講義を実施

（統計学）データプライバシーの解説	星野 伸明
（経営学）サーバント・リーダーシップ	鈴木 智気
（経営学）北陸の地域企業・承継と発展	齋藤 毅
（経営学）サービス・マーケティングの展開	張 婧
（会計学）バランスト・スコアカード入門	阪口 博雅
（会計学）リアルオプションによる経営意思決定	佐藤 清和
（経営工学）持続可能な生産システムにおける 最適化モデルの設計	柳 在圭
（情報学）データサイエンスの着想	原田 魁成

3. 「共創型人材シナリオ」構想ゼミ（月1回）

地域企業に生きる「共創型人材」研究

それぞれの専門能力を、地域企業の実情に合わせて
活用・活躍できる「共創型人材」とは？

その実現に向けた「共創手法」の確立

担当教員：富澤 憲慈

（金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 特任教授）

4. 地域ワークショップ（月1回）

地域を感じる・地域を知る！

- ・ 地域への溶け込み方や
石川県（北陸の地域・文化）の地域特性を理解
- ・ 修了生・他県の研究員との交流
- ・ 「共創型人材シナリオ」構想に向けた情報収集
(今年度：能登へ視察に行きます)

担当教員： 関藤 良子
金沢大学 先端科学・社会共創推進機構
特任助教



どうぞよろしくお願いいたします。

